

上田市公共施設マネジメント基本方針(素案)に係るパブリックコメント実施結果

【募集概要】

- ・ 募集内容 上田市公共施設マネジメント基本方針の素案
- ・ 募集期間 平成28年1月28日から平成28年2月10日
- ・ 公表場所 上田市公式ホームページ、上田市役所行政資料コーナー（本庁舎1階）・行政改革推進室（本庁舎3階）・各地域自治センター窓口（豊殿・塩田・川西・丸子・真田・武石）
- ・ 提出方法 「ご意見記入用紙」に、ご意見を記入のうえ、郵送、FAX、電子メール、行政改革推進室窓口へ提出。

【募集結果】

- ・ 提出件数 1人（6件）
- ・ 提出方法別件数 郵送：0件、FAX：0件、電子メール：6件、窓口：0件

番号	ページ	ご意見	事務局の考え方 (行政改革推進室)
1	19	<p>・「1 公共施設のあり方を見直し総量の縮減を目指します」</p> <p>内容に異論はありませんが、総量の削減目標はどのようにするのか。目標を持たないのか、目標を設定する場合どのような基準でどの時期に立てるのかは方針を明らかにした方が良いでしょう。</p>	<p>総量の縮減については施設によって様々な状況があり、また、関係者の理解を得ていく必要があるため、単純に何%削減、何㎡削減、といった数値目標を設定することは、困難であると考えております。</p> <p>今後、様々に検討し、関係者の理解を得ていく作業を積み重ねる必要があることから、本基本方針に基づき、公共施設のあり方を常に点検しつつ、取り組んでまいりたいと考えております。</p>
2	19	<p>・「2 公共施設を適切に維持管理し耐用年数まで大切に使います」</p> <p>及び など基本方針に様々記載がある「予防保全の考え方を取り入れ、計画的なメンテナンスを実施」とあるが、上田市はこれまでこのような考え、手法を取ってこなかったため、発想の転換と強力な推進体制が必要です。</p>	<p>推進体制については「第1章 第3節 推進体制（3 ページ）」及び「第3章 第4節 取り組みにあたって（23 ページ）」に記載しておりますが、市長の指揮のもと、市政経営会議で方向性を確認しつつ、部長会議で方向付けるなどの形で進めてまいりたいと考えております。</p> <p>予防保全による計画的なメンテナンスについては、これまでの事後保全的な手法とは異なり、近年になって普及してきた新しい考え方であるため、ご指摘のとおり、発想を転換</p>

			し、本基本方針に基づく推進体制を構築したうえで取り組んでまいりたいと考えております。
3	20	<p>・「2 公共施設を適切に維持管理し耐用年数まで大切に使います」</p> <p>にある PPP については、近年取り入れられている手法の一つですが、不確定要素があり、実績の評価も様々なため「積極的」を「検討」ぐらいにした方が良い。</p>	PPP については、民間委託や指定管理者制度などの手法について、既に多くの導入実績がありますが、今後も様々な手法を検討し、その効果を検証しつつ、サービスの向上や効率的な管理運営に結びつく場合には、その受け皿も検討しながら、積極的に取り組んでまいりたいと考えております。
4	20	<p>・「4 公共施設の集約化とネットワーク化よりコンパクトシティを推進します」</p> <p>コンパクトシティについては、先進地の例を見るとうまくいっていないと感じています。国が進めている制度ですが、上田市に合う制度なのかどうか十分に検討すべきである。</p>	<p>上田市が考える「コンパクトなまちづくり(コンパクトシティ)」の考え方ですが、少子高齢化・人口減少を見据え、広域圏においては、定住自立圏という枠組みの中で、都市機能の集積がある中心市の上田市と周辺市町村が、圏域全体の発展を目指していくための役割分担や施設整備を目指しております。</p> <p>上田市においては、中心市街地をはじめとする都市機能を生かした、機能集約などによる利便性の向上や都市の厚みを形成するとともに、周辺地域においても生活の維持、活性化を図るための機能配置を「小さな拠点」として整備し、ネットワーク化によって一体性の確保と生活利便性の確保を目指したいと考えております。</p>
5	22	<p>・「2 インフラを更新する際は可能な限りダウンサイジングを目指します」</p> <p>ここで使っている「ダウンダウン</p>	用語解説に「ダウンサイジング」の説明を追加いたしました。(35 ページ)

		サイジング」の用語の解説が必要。 意味がわからない。	
6	26	<p>・「9 行政系施設（庁舎等、消防施設）」</p> <p>武石地域自治センターの改築については、旧武石村役場だったことからまちづくり拠点としての機能を果たすためには、建物だけでなく職員の配置が不可欠ですので、この視点が必要です。また、「周辺の老朽施設との統廃合を検討」とありますが、具体的な中身が不明です。関係住民の声をよく聞くことを基本にしてもらいたい。</p>	<p>「第1章 第1節 策定目的（2ページ）」に記載のとおり、この「上田市公共施設マネジメント基本方針」は、基本的な考え方や取り組みの方向性を定めたものであるため、ご指摘頂いたものを含め、具体的な施設名称についての記載は全て削除いたしました。</p> <p>なお、職員配置や統廃合などの具体的な中身については、今後、個別の施設整備計画等に合わせて検討を進めてまいりたいと考えております。</p> <p>また、関係住民の声をよく聞くことは重要であり、本基本方針においても、上田市としての基本姿勢である「市民の理解と協力のもとで進めること」を大きく掲げております。</p> <p>今後、計画等を具現化していく過程においては、関係住民の声に耳を傾けつつ、取り組んでまいりたいと考えております。</p>